

第2部会 子育て・教育分野

1 審議会での主な意見

○全体

- ・ **子どもの定義とは** ・ 企業や町工場は地域の子育て、教育に貢献したい ・ 商助の概念（企業の地域貢献）

○子育て

- ・ 乳幼児期からの愛着形成が極めて重要 ・ 子どもへの投資 ・ 虐待と貧困 ・ 体験格差と教育虐待
- ・ 自然と触れ合う機会が少ない ・ 子どもらしさを大切にする ・ 子どもの意思・意見の尊重
- ・ 乳幼児期から生きる力を育む ・ **興味関心・探求心を地域の中で育む**
- ・ 子どもを念頭に置いた施策の展開、こどもまんなか
- ・ 親同士が繋がることのできる機会と場の創出、コーディネーターの育成
- ・ ライフ・ワーク・バランスの充実、子育てに対する意識の変化
- ・ すみだ保健子育て総合センターでの連携強化（行政内の連携）

○教育

- ・ 一人ひとりの学習意欲を高める ・ **自己肯定感を伸ばす** ・ **夢を与えることのできる教育**
- ・ 部活動での外部人材活用 ・ 不登校対策 ・ 学校内の居場所づくり
- ・ 学校と地域の連携（コミュニティスクールの推進、**昔ながらの運営手法の見直し（時代に合った手法）**など）
- ・ とともに育つ、ともに育てる教育 ・ **保護者の学校教育への関わり** ・ **学校内での子どもと高齢者の関わり**
- ・ 専門家による授業の実施（学校医による健康教育など）

前回の審議で出された意見・キーワードを列記。

子育て・教育分野についてのまとめ（修正）

第2部会 子育て・教育分野

2 10年後の未来予想図

「こどもの可能性をひろげるまち」

こどもは無限の可能性を秘めています。こどもたち自身が、将来に対して夢と希望を持ち、社会の一員として活躍する未来を具体的に思い描き、目標に向かって挑戦していくことができるよう、地域でこどもの健やかな育ちを支え、ともに成長していくことができるまちになっています。

■こどもまんなか

未来を担うこどもたちが、暮らし続けたい、地域で活躍したいと思えるすみだになっていく必要があります。こども、若者の意思が尊重され、地域で伸び伸びと過ごし、健やかな心を育むことができるまちをつくります。

■未来を切り拓く力を育てる

社会情勢が激しく変化する世の中では、自ら考え、行動できる力が求められます。様々な機会、体験を通じて、こどもたちが意欲を持って学び、視野を広げ、課題を解決する力を身に着けていける環境をつくります。

■ともに育つ

家庭や地域がつながりながら、あたたかくこどもの成長を見守り、支えることが、豊かな人間性や社会性を育みます。子育て、教育を通じて、保護者や地域もこどもとともに成長し、また、その成長を共感、喜び合える地域をつくります。

第2部会 子育て・教育分野

2 10年後の未来予想図

「子どもの可能性をひろげるまち」

子どもは無限の可能性を秘めています。子どもたちを取り巻く環境によって、子どもたちが何かを諦めるのではなく、夢や目標に向かって挑戦できるよう、地域で子どもを支え、ともに成長していくことができるまちをめざします。

■こどもまんなか

将来のすみだを支えていく子ども、若者が住み続けたい、地域で活躍したいと思えるすみだになっていく必要があります。子ども、若者の意思が尊重され、地域で伸び伸びと成長し、暮らしていけるまちをつくります。

■ともに育つ

成長するのは子どもだけではありません。子育て、教育を通じて、保護者、地域の方も成長し、また、その成長を共感、喜び合える地域をつくります。

子育て・教育分野についてのまとめ（修正後）（R6.11.25提示）

第2部会 子育て・教育分野

2 10年後の未来予想図

「こどもの可能性をひろげるまち」

こどもは無限の可能性を秘めています。こどもたち自身が、将来に対して夢と希望を持ち、社会の一員として活躍する未来を具体的に思い描き、目標に向かって挑戦していくことができるよう、地域でこどもの健やかな育ちを支え、ともに成長していくことができるまちになっています。

■こどもまんなか

未来を担うこどもたちが、暮らし続けたい、地域で活躍したいと思えるすみだになっていく必要があります。こども、若者の意思が尊重され、地域で伸び伸びと過ごし、健やかな心を育むことができるまちをつくります。

■未来を切り拓く力を育てる

社会情勢が激しく変化する世の中では、自ら考え、行動できる力が求められます。様々な機会、体験を通じて、こどもたちが意欲を持って学び、視野を広げ、課題を解決する力を身に着けていける環境をつくります。

■ともに育つ

家庭や地域がつながりながら、あたたかくこどもの成長を見守り、支えることが、豊かな人間性や社会性を育みます。子育て、教育を通じて、保護者や地域の方もこどもとともに成長し、また、その成長を共感、喜び合える地域をつくります。